

「e-お菓子ねっと」 V2フォーマットへの移行

1 V2フォーマットは現状殆んど普及していない

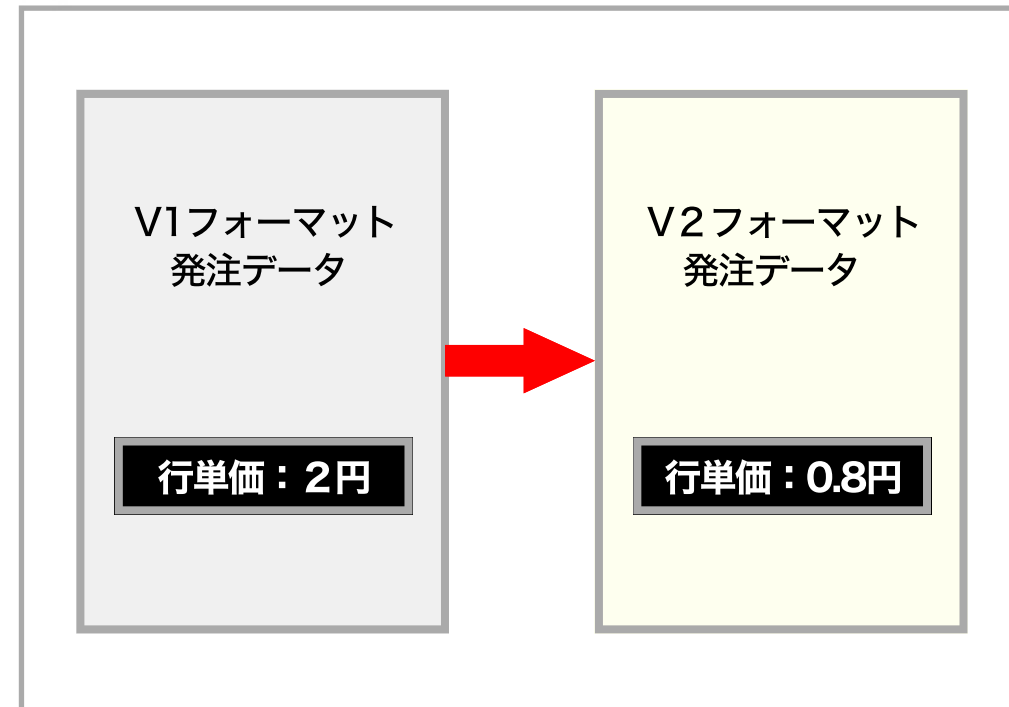
2017年2月1日から開始されたV2フォーマットですが、現在のところまったく普及しておりません。一見、明細データの行単価が発注データの場合、2円から0.8円に変更されることでメリットはありそうですが、V2フォーマットに対応するには、プログラムをV2フォーマット用に作り変えなければいけません。その開発費用は30～50万円かかります。

仮に、V2フォーマットへ移行しても、簡単な計算で1年間に1万円コスト削減できますが、開発費用に30万円かかった場合、費用回収に30年かかります。こんなバカな話はありません。これではどこもV2フォーマットへの移行はしません。

2 「菓子メーカーくん」はV2フォーマットが可能です

「菓子メーカーくん」ではV1フォーマットとV2フォーマットはどちらも使用可能です。V2フォーマットへ移行した場合、平均的な菓子メーカーで、月800円程度のコスト削減額になり、1年で1万円程度のコスト削減は可能になります。そんな大きなコスト削減ではありませんが、10年のスパンで考えれば10万円のコスト削減です。大きいです。

■ e-お菓子ねっとV1からV2フォーマットへの移行



■ V2フォーマットへ移行場合の月コスト削減額

No.	月データ量	V1単価	V1金額	V2単価	V2金額	月コスト削減額
1	500行	2円	1,000円	0.8円	400円	600円
2	1,000行	2円	2,000円	0.8円	800円	1,200円
3	1,500行	2円	3,000円	0.8円	1,200円	1,800円